



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月29日

上場会社名 ジューテックホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3157 URL http://www.jutec-hd.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 足立 建一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 高橋 啓生 (TEL) 03-6435-9100
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	117,384	0.6	936	△2.4	1,404	0.6	900	1.7
29年3月期第3四半期	116,678	1.0	958	25.3	1,396	13.3	884	9.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,521百万円(28.3%) 29年3月期第3四半期 1,186百万円(35.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	67.82	—
29年3月期第3四半期	66.66	—

(注) 平成29年10月1日付で普通株式1株につき普通株式1.15株の割合で株式分割を行っております。
 1株当たり四半期当期純利益の金額は、平成29年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	69,588	13,313	19.1
29年3月期	63,022	11,991	19.0

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 13,313百万円 29年3月期 11,979百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00
30年3月期	—	10.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	10.00	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 30年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 7円00銭 記念配当 3円00銭
 30年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 7円00銭 記念配当 3円00銭
 3. 平成29年10月1日付で普通株式1株につき普通株式1.15株の割合で株式分割を行っております。29年3月期及び30年3月期第2四半期末配当金は、当該株式分割前の金額であります。30年3月期(予想)の期末配当金については、当該株式分割後の金額であります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	156,000	0.7	1,200	1.4	1,750	△1.1	1,050	0.3	79.09

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 2. 平成29年10月1日付で普通株式1株につき普通株式1.15株の割合で株式分割を行っております。
 平成30年3月期の連結業績予想における通期の1株当たり当期純利益は、当該株式分割後の金額であります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	13,767,052株	29年3月期	13,767,052株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	493,234株	29年3月期	491,326株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	13,275,260株	29年3月期3Q	13,275,736株

(注) 平成29年10月1日付で普通株式1株につき普通株式1.15株の割合で株式分割を行っております。発行済株式数は平成29年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細については、（添付資料）2ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内外需要の拡大による企業業績の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、米欧などの先進国における保護主義的な動きや世界的な地政学リスクの高まりなどもあり、先行き不透明な状況での推移となりました。個人消費については、雇用や所得環境の改善は継続しているものの、可処分所得増加の足取りは重く力強さに欠ける推移となっております。

当住宅関連業界におきましては、住宅ローン金利の低位安定などを背景に、新設住宅着工戸数は弱含みではあるものの堅調な推移となっておりますが、原材料費の上昇や人手不足などの不安定要素もあり、経営環境は不透明感が残る中での推移となりました。

このような環境の中で当社グループは、既存の経営基盤の強化策のひとつとして工務店支援ツールの充実を図るなど付加価値を高めた営業活動を行うほか、太陽光発電システムを始めとしたエネルギー関連商材や非住宅分野の木造建築への木材販売などの新たな分野・商材への取組みを強化する一方で、新規開拓を積極的に行うなど経営基盤の拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高が117,384万円（前年同四半期0.6%増）、営業利益が936百万円（前年同四半期2.4%減）、経常利益が1,404百万円（前年同四半期0.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が900百万円（前年同四半期1.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比して6,566百万円増加の69,588百万円となりました。これは主として、電子記録債権を含む売上債権が3,061百万円、現金及び預金が2,138百万円及び投資有価証券が908百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債については、前連結会計年度末に比して5,244百万円増加の56,275百万円となりました。これは主として、短期借入金が3,250百万円、電子記録債務が2,120百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産については、前連結会計年度末に比して1,322百万円増加の13,313百万円となりました。これは主として、利益剰余金が715百万円、その他有価証券評価差額金が620百万円それぞれ増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末から0.1ポイント増加の19.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。なお、平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月11日付「平成29年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想数値から変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,877	10,016
受取手形及び売掛金	34,841	37,072
電子記録債権	3,498	4,329
たな卸資産	3,078	3,733
繰延税金資産	322	171
その他	732	698
貸倒引当金	△204	△124
流動資産合計	50,146	55,898
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,354	7,347
その他	2,082	1,989
有形固定資産合計	9,436	9,337
無形固定資産		
のれん	88	66
その他	139	177
無形固定資産合計	227	244
投資その他の資産		
投資有価証券	2,090	2,999
その他	1,403	1,369
貸倒引当金	△282	△259
投資その他の資産合計	3,211	4,108
固定資産合計	12,875	13,690
資産合計	63,022	69,588

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,594	34,836
電子記録債務	6,397	8,518
短期借入金	850	4,100
1年内返済予定の長期借入金	1,170	1,265
未払法人税等	279	122
賞与引当金	696	267
その他の引当金	68	47
その他	1,579	2,167
流動負債合計	46,636	51,324
固定負債		
長期借入金	2,130	2,410
繰延税金負債	842	1,146
引当金	180	187
退職給付に係る負債	246	257
その他	993	948
固定負債合計	4,394	4,950
負債合計	51,030	56,275
純資産の部		
株主資本		
資本金	850	850
資本剰余金	294	294
利益剰余金	10,246	10,961
自己株式	△228	△231
株主資本合計	11,162	11,874
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	817	1,438
繰延ヘッジ損益	0	0
その他の包括利益累計額合計	817	1,438
非支配株主持分	11	-
純資産合計	11,991	13,313
負債純資産合計	63,022	69,588

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	116,678	117,384
売上原価	105,449	106,123
売上総利益	11,228	11,261
販売費及び一般管理費	10,270	10,325
営業利益	958	936
営業外収益		
受取利息及び配当金	44	56
仕入割引	317	323
不動産賃貸料	211	208
その他	90	93
営業外収益合計	663	682
営業外費用		
支払利息	28	23
売上割引	186	179
その他	11	11
営業外費用合計	226	213
経常利益	1,396	1,404
特別利益		
固定資産売却益	3	4
特別利益合計	3	4
特別損失		
固定資産売却損	12	3
固定資産除却損	7	1
減損損失	47	-
特別損失合計	67	4
税金等調整前四半期純利益	1,331	1,404
法人税、住民税及び事業税	299	332
法人税等調整額	146	170
法人税等合計	445	503
四半期純利益	886	900
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	884	900

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	886	900
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	297	620
繰延ヘッジ損益	2	0
その他の包括利益合計	299	620
四半期包括利益	1,186	1,521
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,184	1,521
非支配株主に係る四半期包括利益	1	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。